

— 農の雇用事業による取組事例 —

兵庫県三木市 有限会社みずほ協同農園

- 社員が自由に意見を出し合える「みずほ会議」を毎週開催し、情報を共有。
- 各技術を幅広く身に付けられるよう、担当替えを適宜実施。

(有)みずほ協同農園の概要

【設立】平成10年1月

【代表者】田中 伸二

【売上】8,450万円

【事業内容】野菜の生産・販売

【経営面積】青葱、小松菜、トマト、大根、里芋、黒豆等(約13ha)

【主要取引先】コープこうべ

【従業員数】19人

【所在地】兵庫県三木市細川町瑞穂2328-1

【ホームページ】

<http://eco.coop-kobe.net/ecofarm/index.html>

【会社の特徴】「環境」「共生」をキーワードに消費者とともに未来を開く農業を目指しています。



研修・人材育成の取組内容

【研修概要】

- ・研修1年目は、施設野菜の栽培技術、収穫技術の習得を通じて、コープこうべのフードプランに基づく栽培、「安全・良質」な野菜を作るための生産プロセス管理の基本を習得します。
- ・研修2年目は、農業機械の操作技術の向上と露地野菜(里芋、黒豆等)の栽培管理、収穫作業等の技術向上を図ります。

【雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- ・作業計画、生育状況、出荷計画等について社員が自由に意見を出し合える「みずほ会議」を毎週月曜日(1時間~1時間半)開催し、情報の共有等を行っています。また、幹部職員が適宜、農業の最新情報を提供しています。
- ・栽培技術、農機具操作技術を幅広く身に付けられるよう、担当替えを適宜行っています。
- ・毎年開催される「兵庫県民農林漁業祭」に出店しています。研修生が店頭に立ち、商品の情報を直接消費者に伝えるなどの経験を積ませ、販売ノウハウの向上を図っています。

【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・社員の意見を踏まえた労働環境の見直し改善に取り組み、より働きやすい職場づくりに努めています。

キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

- ・基礎的な栽培管理・技術の習得
- ・加工・出荷作業の習得

部門責任者(3年目~)

- ・全体の生産計画の立案・管理
- ・生産資材の発注・管理

部門別責任者(7年目~)

- ・技術指導・人材育成
- ・全体管理